

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	特別な配慮を要する児童・生徒が増加しているため、支援体制づくりは重要度が高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	支援教育の理解を深め、支援体制を整えていくことが児童・生徒への支援につながり、より適切な指導を行うことができる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	支援のあり方をさぐり、特別な配慮が必要な児童・生徒へよりよい支援が行われる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	適切な支援を行うことで、児童・生徒への指導がより効率的・効果的に行われている。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	
今後に向けた課題の分析 支援教育の理解を進め、支援体制づくりを整えることが求められている。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				相談員などの派遣、各種研究会などの開催	相談員などの派遣、各種研究会などの開催	相談員などの派遣、各種研究会などの開催		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,890	1,739	2,902	0	0
事業費 (A)		0	0	1,890	1,739	2,902	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	69.87				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	1.25	1.25	1.25	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	10,489	10,489	10,489	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	12,379	12,228	13,391	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 特別な支援を必要としている児童・生徒の教育ニーズに応じるために、支援教育の理解や体制づくりは必要である。	
平成21年度の実行方針	
支援教育の理解や体制づくりにつとめていくために、相談支援チームの派遣や研修会等の充実を図る。	
課長コメント	研修会の開催や相談支援チームの派遣により、支援教育への理解を進めるとともに、支援体制づくりの充実に結びついていくと考える。